

2022年度事業報告

本年度は各事業が滞りなく行なわれるよう基本的な事業を中心に取り組んで参りました。研究助成事業は、サウンド技術振興部門に14件の応募がありその中から7件、また音楽振興部門は14件の応募がありその中から5件に助成金を交付致しました。音楽普及支援等事業は音楽普及を目的とした講演動画を配信いたしました。講演会等事業はコラボ分野の研究助成テーマから3件を選んで演奏講演会の開催、及びサウンド技術と音楽部門の研究助成受賞者5名による講演動画を配信いたしました。機関誌「サウンド」は第38号を発刊し、本年度助成受賞者から6名の方々に執筆を頂くと共に、今日までの助成研究テーマ等を掲載して広報に努めております。調査研究事業はサウンド技術と音楽に関する技術調査を行いました。以下事業経過の概況をご報告申し上げます。

1. 研究助成事業

1)2022年度研究助成

2021年12月より2022年2月28日まで(音楽部門コラボ分野は2022年4月30日まで)を期間とし、全国の国公立大学、私立大学等の研究機関及び過去の助成申請者等700件余へ機関誌「サウンド」第37号と助成案内を送付して募集活動を行うと共に、音響学会誌、電子情報通信学会誌等及び財団ホームページを通じて広報に努めた。その結果サウンド技術振興部門は13の大学等研究機関より14件の応募を得て事前書類審査を踏まえた書面審査にて7件を選定した。音楽振興部門は14の大学等研究機関より14件の応募を得て事前書類審査を踏まえたりリモート審査にて5件を選定した。理事長にこれを報告し承認を得て、受賞者へ助成金を贈呈した。審査委員は次の通りである。

【サウンド技術振興部門】

審査委員長 中島 隆之 (社)電子情報通信学会フェロー
審査委員 安藤 繁 東京大学名誉教授
坂本 慎一 東京大学教授
谷萩 隆嗣 信号処理学会会長
山本 裕 京都大学名誉教授

(50音順)

【音楽振興部門】

審査委員長 渡邊 健二 東京藝術大学名誉教授
審査委員 河合健太郎 株式会社河合楽器製作所取締役副社長執行役員
(コラボ分野専任)
徳丸 吉彦 聖徳大学音楽学部教授
西原 稔 桐朋学園大学音楽学部名誉教授

(50音順)

助成受賞者は次の通りである。(所属・役職は申請時、順番は応募受付順)

【サウンド技術振興部門】

- (1) パルス超音波による神経機能修飾作用の機序の解明と神経ネットワーク活動の制御法の開発

杏林大学医学部病態生理学教室
講師 三嶋 竜弥

(2) 2 時刻のアレイ信号に基づく高速な広帯域信号処理手法の構築

九州大学芸術工学府
音響技術職員 岩見 貴弘

(3) 保育施設周辺の音環境に関する調査研究

九州大学大学院芸術工学研究院
准教授 高田 正幸

(4) コウモリの超音波を利用した環境に優しい害虫防除技術の開発

農業・食品産業技術総合研究機構 植物防疫研究部門
上級研究員 中野 亮

(5) 肺音解析を用いた非侵襲で簡便な胸膜癒着の判別方法開発

岡山大学医歯薬学域医療 AI 人材育成プログラム
准教授 谷岡 真樹

(6) 不可抗力的な騒音に対する自己効力感の強化を通じた不快感の低減と解消

静岡大学情報学部情報科学科竹内研究室
教授 竹内 勇剛

(7) 人工知能およびロボット技術を援用した身体にやさしい革新的な超音波がん治療システムの確立

電気通信大学大学院情報理工学研究科小泉憲裕研究室
准教授 小泉 憲裕

【音楽振興部門】

(1) 日本近現代における大学合唱団の歴史的意義

名古屋大学大学院人文学研究科
准教授 河西秀哉

(2) コロナ禍における囃子の継承をめぐる困難と模索: 滋賀県長浜市・長浜曳山祭囃子保存会の活動を事例として

法政大学社会学部
教授 武田俊輔

(3) 障害児者を対象とした音楽アウトリーチの実践的研究

滋賀大学教育学部附属音楽教育支援センター
教授 林 睦

(4) 融化ネウマのサウンドとしての特性を探る

エリザベト音楽大学音楽学部
准教授 佐々木 悠

(5) 旧制高等女学校在学生、卒業生の音楽活動に関する実態解明

—シリアスレジャーの視点から—

聖路加国際大学大学院看護学研究科

2)助成研究成果報告概要の配信

2021年度助成受賞者助成研究結果報告を財団ホームページから配信した。

3)2023年度研究助成募集活動

2022年12月より2023年2月28日を締切日(音楽振興部門コラボ分野は8月25日)とし、国公立大学及び主な私立大学のほか過去の助成申請者等に対し募集活動を実施した。

2. 音楽普及支援等事業

1)第13回音楽普及支援等事業

音楽普及を目的に名古屋芸術大学芸術学部芸術学科准教授 長江 和哉氏【平成28年度音楽振興部門受賞者】による「その音楽にとってふさわしい音色で録音すること」と演題とする講演動画を作成し2022年12月財団ホームページから配信した。(YouTube 配信)

3. 講演会等事業

1)研究助成受賞者講演(第42回研究助成講演会)

第42回研究助成受賞者講演会は2022年11月10日カワイ表参道2階パウゼにおいて下記コラボ分野受賞者グループ3組による演奏講演を行った。

【音楽振興部門コラボ分野】2020年度研究助成テーマ
サントゥールとピアノのアンサンブルによる新たな可能性の追求
西洋／東洋の価値の接触相違／融和点の探求

グループ Bulbul

【音楽振興部門コラボ分野】2021年度研究助成テーマ
尺八とピアノによるアンサンブルの可能性の追及、伝統から革新へ

グループ イフタタラガ

【音楽振興部門コラボ分野】2021年度研究助成テーマ
四拍子とピアノの共存と科学反応

グループ お囃子プロジェクト

2)研究助成受賞者講演(第43回研究助成講演会)

第43回研究助成受賞者講演会は以下受賞者5名による研究助成テーマの講演動画を作成し2022年12月財団ホームページから配信した。(YouTube 配信)

演題、講演者は次の通りである。(所属・役職は申請時、順番は応募受付順)

【サウンド技術振興部門受賞者】2020年度研究助成テーマ

多重解像度深層分析に基づく End-to-End 音源分離のためのウェーブレット基底関数の自動設計

東京大学大学院情報理工学系研究科

特任助教 中村友彦

【音楽振興部門】2019年度研究助成テーマ

『二十五絃箏の可能性:音響学的研究と研究に基づいた作品分析』

千葉商科大学政策情報学部

客員講師 伊藤 美由紀

【音楽振興部門】2019年度研究助成テーマ

日本所蔵の七絃琴楽譜の善本《歩虚僊譜》に関する基礎的研究

京都芸術大学通信教育部

非常勤講師 鳥谷部 輝彦

【サウンド技術振興部門】2021年度研究助成テーマ

音声明瞭度の自動推定に基づく発話トレーニング支援システムの構築

立命館大学情報理工学部

講師 福森 隆寛

【サウンド技術振興部門】2021年度研究助成テーマ

接線法を用いたパーソナル音響システムの性能評価:低周波数帯と筐体に対するロバスト性

工学院大学先進工学部機械理工学科

准教授 貝塚 勉

4. 情報の提供等事業

2022年度研究助成受賞者の電気通信大学大学院情報理工学研究科准教授小泉憲裕氏、九州大学大学院芸術工学研究院准教授高田正幸氏、岡山大学医歯薬学域医療 AI 人材育成プログラム准教授谷岡真樹氏、九州大学芸術工学府音響技術職員岩見貴弘氏、エリザベト音楽大学音楽学部准教授佐々木悠氏、聖路加国際大学大学院看護学研究科准教授歌川光一氏、から執筆を頂き、機関誌「サウンド」第38号を編集し2023年1月発行。大学等関係機関、国立国会図書館、過去の助成申請者等700件余へ配布した。

5. 調査研究事業

サウンド技術に関する技術情報の調査を行った。

6. 評議員会・理事会等の開催

1) 定款第35条に基づく決議提案(第38回理事会)

(1) 提案

議案「第1号議案 2021年度事業報告(案)及び収支計算(案)の承認に関する件」

議案内容 定款35条に基づき、2020年度事業報告(案)、及び収支報告(案)の承認

議案「第2号議案 2022年度収支予算の修正に関する件」

議案内容 2021年度の収支計算において指定正味財産額と一般正味財産額の確定に伴い第37回理事会において議決を頂いた2022年度収支予算の一部修正についての承認

議案「第3号議案 代表理事による評議員への提案に関する件」

議案内容 定款第19条に基づき代表理事が決議の省略を評議員へ提案することについての了承

(2) 結果

第1号議案、第2号議案、第3号議案は、書面又は電磁的記録により理事全員から同意の意思及び監事全員から異議がない意思が示され2022年5月17日に当該提案の理事会決議があったものとする第1号議案、第2号議案、第3号議案は可決されたとみなされた。

2) 定款第19条に基づく決議提案(第13回評議員会)

代表理事河合弘隆より評議員全員に対して評議員会の決議の目的である事項について
下記提案がなされた。

(1)提案

議案「第1号議案 2021年度事業報告(案)・収支計算報告(案)の承認に関する件」

議案「第2号議案 2022年度事業計画(案)・収支予算(案)の承認に関する件」

(2)結果

当該提案につき評議員全員から同意する旨の書面又は電磁的記録書面を受領したので、
定款第19条の規定に基づき、2022年6月9日に評議員会への報告及び決議があったも
のとみなされた。

3) 定款第35条に基づく決議提案(第39回理事会)

(1)提案

議案「第1号議案 河合楽器株主議決権行使承認の件」

議案内容 2022年6月28日開催の株式会社河合楽器製作所第95期定時株主総会
における全ての議案に(賛)を投ずることについての承認。

株主総会議案は次のとおり。

第1号議案 剰余金の配当の件

第2号議案 定款一部変更の件

第3号議案 取締役10名選任の件

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

第5号議案 取締役に対する株式報酬等の額および内容決定の件

第6号議案 当社株式の大規模買付行為に関する対応方針

(買収防衛策)更新の件

(2)結果

第1号議案から第6号議案は、書面、又は電磁的記録により理事全員から同意の意思、
及び監事全員から異議がない意思が示され、2022年6月14日に当該提案の理事会
決議があったものとする第1号議案は可決されたとみなされた。

4) 第40回理事会

(1)期日及び場所

2023年3月9日(木) カワイ表参道2F パウゼ

(2)附議事項

第1号議案 2023年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件

第2号議案 議事録署名人の選任に関する件

(3)議事進行要約

①第1号議案については、事務局が逐条説明を行い、異議なく全会一致で承認可決
された。

②第2号議案については、議長が説明を行い、監事が指名された。

議事録署名人 梶村 英樹氏 牧田 春光氏

(50音順)

7. 庶務事項

1)内閣府への提出書類

2022年6月25日、公益目的支出計画実施報告書等の提出に係る申請書類のうち、次のものを電子申請により提出した。

- ①実施事業(公益目的事業)の状況等
- ②公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて
- ③当該事業年度の貸借対照表及び附属明細書
- ④当該事業年度の損益計算書及び附属明細書
- ⑤当該事業年度の事業報告及び附属明細書
- ⑥当該事業年度の監査報告、会計監査報告
- ⑦当該事業年度の公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告
- ⑧当該事業年度の正味財産増減計算書内訳表